

平成 22 年 2 月 4 日



報道関係者 各位

財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団と学術交流協定を締結

3月7日(日)記念フォーラム「生き物のための森づくり～黒姫・アフアの森での取り組み～」開催

このたび、アフアの森財団（長野県上水内郡信濃町）と麻布大学（神奈川県相模原市）は、平成 22 年 3 月 7 日に学術交流協定を締結する運びとなりました。

また、今回の協定締結の目的は、アフアの森の再生をより学術的な視点で評価するとともに、教育の場としても活動をすることです。

なお、これを記念して、下記のとおり、フォーラムを同日開催いたします。

学術交流協定記念フォーラム

「生き物のための森づくり ～黒姫・アフアの森での取り組み～」

1. 日 時 平成 22 年 3 月 7 日（日）14:15～17:30 （受付開始 13:45～）
2. 会 場 麻布大学（JR横浜線「矢部」駅下車徒歩 4 分）
3. 内 容 学術協定調印、記念講演 ほか
4. 入場料 無料

取材お申し込みの際は、別添の「取材申込書」に必要事項を御記入の上、FAX にてお送りいただくか、同様の項目をメールにてお知らせください。

◎本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

麻布大学 総務部 経営企画課（広報担当） 小島 TEL:042-769-2032（直通）

〒229-8501 神奈川県相模原市淵野辺 1-17-71 FAX:042-850-2505 E-mail:koho@azabu-u.ac.jp

※本リリースは、文部科学省記者会、環境省環境記者会・記者クラブ、神奈川県県政記者クラブ、相模原市記者クラブに配信しております。また、本学 WEB サイト <http://www.azabu-u.ac.jp/topics> でも御確認いただけます。



財団法人C. W. ニコル・アフアの森財団と麻布大学
学術交流協定記念フォーラム

Forestry for Plants and Animals - a trial at Afan Woodland - 生き物のための 森づくり

～黒姫・アフアの森での取り組み～

長野県の黒姫に「アフアの森」という名の森があります。この森は荒廃した日本の里山に生き物を呼び戻そうと、日本の自然を心から愛するC・Wニコルが20数年前から少しずつ買い取ってきたものです。その森作りの方針は「生物多様性」の復活で、伝統的な日本の森林管理によって多くの生き物たちが戻ってきました。

このたび、アフアの森の再生をより学術的な視点で評価し、また教育の場としても活動をする目的でアフアの森財団と麻布大学とが学術交流協定を結ぶことになりました。これを記念してフォーラムを開催いたします。

日本中の森が、野生動物と共に暮らせる豊かな森になるように、そんな願いを込めて、アフアの森でこれまでどのような森の再生を行ったのか、それに対して生物たちはどのように評価してくれたのかを考える場にしたいと思います。



講演
「森は蘇る」
アフアの森から

C・Wニコル氏
(C.W.ニコル・アフアの森財団理事長・作家)

2010年3月7日(日)

14:15～17:30

(受付開始 13:45～)

会場 麻布大学大教室

参加費 無料(定員300名)

*定員になり次第締め切りとなります



プログラム

14:15□ 開会挨拶

第1部 記念講演

14:20□ 「森は蘇る」アフアの森から

□ C・Wニコル (C.W.ニコル・アフアの森財団理事長・作家)

(休憩)

第2部 記念フォーラム

15:30□ 「森の再生を生物の視点から見る」

□ 高槻成紀 麻布大学・野生動物学研究室・教授)

16:00□ アフアの森を語る

□ ・森を再生した人

□ C・Wニコル (C.W.ニコル・アフアの森財団理事長・作家)

□ ・森を蘇らせた人

□ 松本信義 C.W.ニコル・アフアの森財団常務理事・林業家)

□ ・森を生きものの視点で見る人

□ 高槻成紀 麻布大学・野生動物学研究室・教授)

第3部 学術協定調印

17:15□ 学術協定調印式

□ 閉会挨拶 政岡俊夫 麻布大学学長)

17:30□ 終了

講師略歴

C・Wニコル (C.W.ニコル・アフアの森財団理事長・作家)



1940年英国ウェールズ生まれ。カナダへ渡り、水産調査局淡水研究所の主任技官、環境保護局の環境問題緊急対策官などを歴任し、環境保護運動に従事する。1980年より長野県黒姫に居を定めて執筆活動。1995年、日本国籍を取得。2002年、財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団を設立。

松木信義 (C.W.ニコル・アフアの森財団常務理事・林業家)



1936年長野県信濃町生まれ。15歳から炭焼きをはじめ、林業に携わる。森に対する豊富な知識にC・Wニコルが惚れ込み、1986年よりアフアの森の整備を任される。

高槻成紀 (麻布大学・野生動物学研究室・教授)



植物生態学からスタートし、シカの研究に傾斜。東京大学教授を経て、2007年より現職。専門は保全生態学。ニホンジカ、モウコノウマ、アジアゾウなどのほか、生き物のつながり(リンク)を研究。著書には「北に生きるシカたち」、「野生動物と共存できるか」など。

Forestry for Plants and Animals - a trial at Afan Woodland -

生き物のための 森づくり

～黒姫・アフアの森での取り組み～

2010年3月7日(日)

14:15～17:30

(受付開始 13:45～)

会場 麻布大学大教室

参加費 無料(定員300名)

*定員になり次第締め切りとなります

主催：財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団/麻布大学

会場…麻布大学 大教室

交通アクセス



〒229-8501
神奈川県相模原市
淵野辺1-17-71
TEL:042-754-7111

●JR横浜線「矢部駅」
北口より徒歩約4分

●アクセス例
「渋谷駅」より約50分。
東急田園都市線「長津田」駅
乗換えJR横浜線にて「矢部」駅
下車。



【お申し込み方法】Eメール・郵送・FAXにてお申し込みください。

Eメールで
お申込みの場合

【宛先】az-afan@azabu-u.ac.jp

【件名】3/7アフア・フォーラム申込

【内容】お名前(ふりがな)・ご住所・電話番号・メールアドレスをお送りください。

郵送で
お申込みの場合

〒229-8501
神奈川県相模原市淵野辺1-17-71
麻布大学・野生動物研・アフアフォーラム事務局

FAXで
お申込みの場合

「アフアの森・麻布大学学術交流記念フォーラム」事務局行き (FAX 042-850-2487)

ふりがな	電話
お名前	
ご住所	メールアドレス

【その他 問い合わせ先】(財) C.W.ニコル・アフアの森財団 TEL:026-254-8081

●個人情報の取り扱い ●申込書に記載いただいた個人情報は、本フォーラムの参加案内等、運営に必要な範囲で事務局である麻布大学と財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団の2者が利用し、それ以外の目的では利用しません。

〈別紙〉

財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団 麻布大学 学術交流協定締結
記念フォーラム「生き物のための森づくり～黒姫・アフアの森での取り組み～」
〈取材申込書〉

下記の事項を御記入の上、取材希望日の2日前までにFAXにて御連絡ください。

取材希望日時 平成 年 月 日 () : ~ :

貴社名 _____

媒体名 _____

部署・役職名 _____

取材代表者名 _____ 他 () 人

撮影の有無 無し ・ あり (写真 ・ 映像)

御連絡先 TEL () _____

FAX () _____

〒 _____
所在地 _____

〈取材について〉

- 取材当日は、自社の腕章又は受付にてお渡しする本学の腕章を必ず着用してください。
 - 映像の場合は放映日、記事掲載の場合は掲載日を事前に御連絡ください。
- なお、掲載紙・誌の送付を併せてお願いいたします。

〈申込先〉

FAX : 042-850-2505

麻布大学 総務部 経営企画課 (広報担当) 直通

〒229-8501 神奈川県相模原市淵野辺 1-17-71 TEL : 042-769-2032 (直通)